



平成28年度 地球環境基金 助成金交付要望の募集について

(環境省記者クラブ、全国地方新聞協会同時配布)

平成27年11月18日(水)

独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

部長：草薙 智紀

地球環境基金課長：中田 孝之

担当：本城、崎枝

連絡先 044-520-9505 FAX:044-520-2192

環境分野の政策実施機関である独立行政法人環境再生保全機構(神奈川県川崎市、理事長 福井光彦)地球環境基金では、日本国内外の民間団体(NGO・NPO)が開発途上地域または日本国内で実施する環境保全活動に対し、助成金の交付を行っています。

平成28年度の助成金募集を開始いたしますので、お知らせいたします。併せて、「地球環境基金企業協働プロジェクト」として「つり環境ビジョン助成」を実施いたしますので、お知らせいたします。

平成28年度地球環境基金募集の概要

7種類(①一般助成、②入門助成、③復興支援助成、④プラットフォーム助成、⑤フロントランナー助成、⑥特別助成、⑦つり環境ビジョン助成)の助成メニューで募集します。

それぞれの助成メニューの詳細は次頁をご参照ください。

- | | |
|---------------|--|
| 1. 助成対象団体 | : NPO 法人、(一般/公益)財団法人・社団法人、任意団体 |
| 2. 助成対象地域 | : 日本全国、開発途上地域 |
| 3. 助成金募集案内の公開 | : 平成27年11月18日(水)16:00 |
| 4. 要望書受付期間 | : 平成27年12月18日(金)～平成28年1月13日(水) |
| 5. 助成期間 | : 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金) |
| 6. 対象となる活動分野 | : 幅広い分野の環境保全活動を対象としています。 |
| | 自然保護・保全・復元、森林保全・緑化、砂漠化防止、環境保全型農業等、地球温暖化防止、循環型社会形成、大気・水・土壌環境保全、総合環境教育、総合環境保全活動、東日本大震災関連 |
| 7. 助成メニュー | : 7種類(次頁参照) |
| 8. 年間助成金額 | : 50万円～1,200万円(助成メニューにより異なります) |
| 9. 平成27年度実績 | : 207団体、1件あたり平均310万円(総額約6億5千万円)の助成 |

助成金要望書類：地球環境基金 HP からダウンロードしてください。

<http://www.erca.go.jp/jfge/subsidy/application/>

平成28年度新規助成メニュー

【特別助成】

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた環境保全の推進を図ることを目的とした支援制度

平成28年度新規助成メニュー

助成メニュー

助成メニューの特徴

助成年数

助成金額

(1年間あたり)

対象案件

イ案件

ロ案件

ハ案件

国内の民間団体による開発途上地域での環境保全のための活動

海外の民間団体による開発途上地域での環境保全のための活動

国内の民間団体による国内での環境保全のための活動

一般助成

課題解決能力に磨きをかけ、より効果的な活動の展開を実現し、団体組織のステップアップを目指すための支援制度

最大3年間

200万円～800万円（イ案件）

200万円～600万円（ロ・ハ案件）

イ

ロ

ハ

入門助成

地域活動の種を育て、地域に根付いた活動を中心に、地域からの環境保全のボトムアップの充実を目指す支援制度

原則1年間

50万円～300万円

イ

ロ

ハ

復興支援助成

東日本大震災被災地域における環境保全を通じた復興に資する活動

最大3年間

100万円～300万円

ハ

プラットフォーム助成

日本の環境 NGO・NPO が横断的に協働・連携し、国際会議等で意見表明を行うなどの大きな役割を果たすための支援制度

最大3年間

200万円～800万円

イ

ハ

フロントランナー助成

日本の環境 NGO・NPO が中心となり、市民社会に新たなモデルや制度をつくるための制度

原則3年間

600万円～1200万円

イ

ハ

特別助成【平成28年度新設】

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた環境保全の推進を図ることを目的とした支援制度

最大3年間

200万円～600万円

ハ

【企業協働プロジェクト】つり環境ビジョン助成

*詳細は次ページ [参考] をご参照ください

一般社団法人日本釣用品工業会からの寄付による助成で、清掃活動など、水辺の環境保全活動に対する活動

最大3年間

総額900万円以内

ハ

平成28年度

助成金説明会のご案内

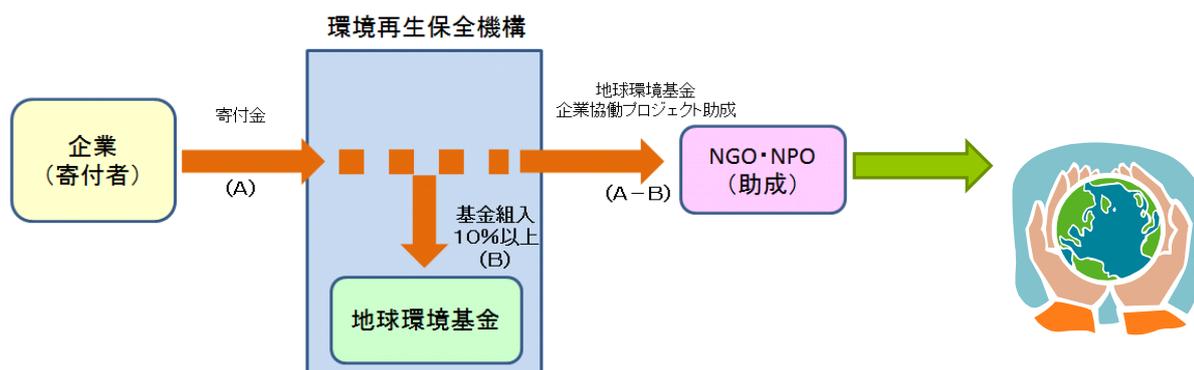
場所	日時	会場
北海道帯広市	平成27年12月3日(木) 18:30～20:30	帯広市民文化ホール 第二会議室
秋田県秋田市	平成27年12月1日(火) 14:00～16:00 18:00～20:00	アルヴェ 4階 洋室B
新潟県長岡市	平成27年12月6日(日) 14:00～16:30	ながおか市民協働センター
東京都渋谷区	平成27年11月19日(木) 14:00～16:00	東京ウィメンズプラザ
三重県津市	平成27年12月19日(土) 13:00～16:30	みえ市民活動ボランティアセンター ミーティングルームAB
大阪府大阪市	平成27年12月14日(月) 14:00～16:00	エルおおさか606会議室
広島県広島市	平成27年11月27日(金) 18:00～20:30	広島県民文化センター
愛媛県松山市	平成27年11月26日(木) 18:00～20:00	松山市総合福祉センター
大分県大分市	平成27年11月30日(月) 18:30～20:30	ホルトホール大分 408号室

[参考]

企業協働プロジェクトの仕組み

＜地球環境基金企業協働プロジェクトの条件等＞

- ・寄付金の額は、概ね単年度 1,000 万円以上又は 300 万円を 3 年間以上とする。
- ・寄付金のうち、事務費相当分として寄付額の 10%以上を「地球環境基金」に繰入れる。
- ・助成先の募集、審査、助成金の支払い等は、地球環境基金助成金の枠組みで実施する。
- ・地球環境基金企業協働プロジェクトの期間は、1 年間若しくは 3 年間(継続助成がある場合)



つり環境ビジョン助成

「つり環境ビジョン助成」は、一般社団法人日本釣用品工業会より地球環境基金に寄付された資金をもとに、清掃活動など、水辺の環境保全活動を支援するための助成金です。

つり環境ビジョンとは、一般社団法人日本釣用品工業会が公益財団法人日本釣振興会と共同で取り組む環境・美化事業です。この事業は、釣り用品メーカー等が国内で販売する釣り関連製品に『環境・美化マーク』を表示し、その売り上げの一部が一般社団法人日本釣用品工業会へ拠出され、事業原資となっています。